

令和3年度事業計画書

川崎市多摩区社会福祉協議会

目 次

重点事業	P 1
------	-----

事業計画の内容

1 多摩区社会福祉協議会運営事業	P 2
2 調査・研究事業	P 2
3 企画・広報事業	P 2
4 地域福祉活動事業	P 2
5 団体等助成事業	P
6 共同募金事業	P
7 福祉パル管理運営事業	P
8 生活福祉資金貸付事業	P
9 ボランティア活動進行事業	P
10 多摩区あんしんセンター事業	P
11 老人いこいの家運営事業	P
12 公益事業	P
13 災害活動関連事業	P
14 団体事務	P
15 その他	P

川崎市多摩区社会福祉協議会
令和3年（2021）度事業計画

重点事業

I ボランティア活動の振興（基本目標1－行動計画1－2）

多摩区ボランティアセンター運営委員会による各種ボランティア講座やボランティア相談会等により、多摩区のボランティア活動を推進します。

また、コロナ禍の取り組みとして、ICTを活用した新しい福祉教育の方法について、関係機関と検討し実践します。（事業計画：9ボランティア活動新事業）

II 災害支援ボランティア活動の推進（基本目標1－行動計画2－2）

多摩区で行われる防災訓練や地域の災害に関する研修会等の機会に加え、ホームページも活用して、社協が担う災害ボランティアセンターの役割と機能についてより一層の周知に努めます。併せてコロナ禍を想定した災害ボランティア活動の方法等の検討も行います。（事業計画：13災害活動関連事業）

III 情報提供の充実（基本目標2－行動計画3－1）

社協認知度の向上と区社協事業周知のため、町会・自治会の協力を得て継続して広報紙を発行するとともに、コロナ禍の中でも多世代に様々な福祉情報の発信をする際には、対面にならない方法としてホームページやフェイスブックなど、オンラインによる情報提供の充実も図ります。（事業計画：3企画・広報事業）

IV 安定的に持続した組織・基盤づくり（基本目標2－行動計画4－3）

川崎市多摩区第4期地域福祉活動計画の中間見直しを基に、令和2年4月に合併した川崎市社会福祉協議会と一体となり地域福祉の一層の推進を図ります。

（事業計画：2調査・研究事業、16その他）

事業計画の内容

<共同募金配分金事業について>

共同募金配分金事業は【共募】と記載しています。

1 多摩区社会福祉協議会運営事業【10,534千円】

【多摩区支部運営事業サービス区分事業活動支出 10,534千円】

- (1) 常任委員会、運営協議会、正副会長会議等の運営
- (2) 一般会員、賛助会員、協賛会員の募集

2 調査・研究事業【625千円】

【調査研究事業、連絡調整事業サービス区分事業活動支出 625千円】

- (1) 中間見直し後の第4期地域福祉活動計画の進行管理
- (2) 種別会議等によるニーズ調査
- (3) 区社協・地区社協研修会の開催

3 企画・広報事業【2,082千円】

【企画広報事業サービス区分事業活動支出 2,082千円】

- (1) 広報紙「区社協だより多摩」の発行【共募】
- (2) ホームページの運営【共募】
- (3) 第13回多摩区社会福祉大会の開催【共募】
- (4) 多摩区民祭参加による啓発活動【共募】

4 地域福祉活動事業【306千円】

【地域福祉活動事業、在宅福祉活動事業、連絡調整事業サービス区分事業活動支出 306千円】

- (1) 地区社協活動の支援
- (2) おしゃべりサロン「いちにのさん！」の立ち上げ（子育てサロンからの移行）
- (3) 車椅子の貸出

5 団体等助成事業【4,687千円】

【助成事業、連絡調整事業、金品援護事業サービス区分事業活動支出 4,687千円】

- (1) 地区社協への助成【共募】
- (2) 寄付金を財源とした当事者団体、ボランティアグループへの助成
- (3) 高齢者ふれあい活動支援団体への助成

6 共同募金事業

【一般募金配分金事業、年末募金配分金事業サービス区分事業活動支出 11,407千円】

- (1) 共同募金会が実施する共同募金運動への協力
- (2) 共同募金配分事業の実施

【共同募金配分金 11,407千円】

- ア 区内在住の福祉ニーズを持つ世帯への年末慰問金の交付 【4,232千円】
- イ 福祉車両の貸出事業の実施 【525千円】
- ウ 子育てグループ交流会の実施 【24千円】
- エ 地域福祉貢献事業の起業グループへの助成 【152千円】
- オ 福祉関係団体、行事への助成（母親クラブ、社会を明るくする運動、多摩ふれあいまつり、たまたま子育てまつり） 【497千円】
- カ 広報紙「区社協だより多摩」の発行 【770千円】
- キ ホームページの運営 【220千円】
- ク 第13回多摩区社会福祉大会の開催 【399千円】
- ケ 多摩区民祭参加による啓発活動 【280千円】
- コ 地区社協への助成 【3,055千円】
- サ 大学生へのボランティア活動の啓発 【10千円】
- シ 各種ボランティア講座の開催 【173千円】
- ス 福祉教育の推進 【540千円】
- セ 総合防災訓練等での災害ボランティアセンターの周知活動 【530千円】

7 福祉パル管理運営事業【140 千円】

【福祉パルたま運営事業サービス区分事業活動支 140 千円】

- (1) 研修室、ボランティアコーナーの貸出し
- (2) 印刷機等の機材、機器の貸出し
- (3) 情報コーナーを活用したチラシ等の配架とポスター等の掲示

8 生活福祉資金貸付事業【662 千円】

【生活福祉資金貸付事業サービス区分事業活動支出 662 千円】

- (1) 生活福祉資金の貸付に関する相談及び情報提供
- (2) 生活福祉資金の貸付・償還援助
- (3) 生活福祉資金貸付調査委員会の運営
- (4) 滞納世帯への償還援助

9 ボランティア活動振興事業【1, 170 千円】

【ボランティア活動振興事業、地域福祉活動事業サービス区分事業活動支出 1, 170 千円】

- (1) 多摩区ボランティアセンターの運営
- (2) ボランティア相談会「たまぼらひろば」の開催
- (3) ボランティア情報誌「たまぼら」の発行と区社協ホームページの活用による
ボランティア情報の発信
- (4) 大学生へのボランティア活動の啓発【共募】
- (5) 各種ボランティア講座の開催【共募】
- (6) 福祉教育の推進【共募】
 - ア 福祉教育に関する相談支援
 - イ 教職員と福祉学習支援者との交流会の開催
 - ウ 福祉教育セミナー、親子参加型福祉講座の開催
 - エ 福祉教育ハンドブックの周知と効果的な活用の検討
 - オ 福祉教育用福祉用具の貸し出し
 - カ ホームページを活用した福祉教育推進に向けての情報発信

1 0 多摩区あんしんセンター事業【260 千円】

【日常生活自立支援事業サービス区分事業活動支出 260 千円】

- (1) 日常生活自立支援事業
 - ア 福祉サービス利用援助事業の実施
 - イ 日常的金銭管理事業の実施
 - ウ 書類等預かりサービス事業の実施
- (2) 成年後見制度利用促進事業
 - ア 成年後見制度利用促進のための広報活動
 - イ 成年後見制度利用促進のための相談

1 1 老人いこいの家運営事業【9,303 千円】

【多摩区老人いこいの家指定管理事業、老人いこいの家受託経営事業サービス区分事業活動支出9,303 千円】

- (1) 区内7館（登戸、菅、錦ヶ丘、長尾、枅形、中野島、南菅）老人いこいの家の管理運営
- (2) いこいの家公開講座の開催
- (3) こども文化センター等との多世代交流事業の実施
- (4) 「ふくし寄合処たま」（登戸・長尾・中野島・南菅・錦ヶ丘）の開催
- (5) 老人いこいの家運営委員会、老人いこいの家運営委員長会議の運営
- (6) 管理人、臨時職員研修会の開催
- (7) 区内3館（登戸、菅、中野島）老人いこいの家でのミニデイケアサービス事業の実施

1 2 公益事業【9 千円】

【多摩区支部陰影事業サービス区分事業活動支出 9 千円】

- (1) 川崎市高齢者フリーパスの販売

1 3 災害活動関連事業【530 千円】

【共同募金配分金 530 千円】

- (1) 総合防災訓練等での災害ボランティアセンターの周知活動【共募】

1 4 団体事務

- (1) 神奈川県共同募金会多摩区支会としての募金活動の推進
- (2) 多摩区民生委員児童委員協議会への協力支援
- (3) 多摩区当事者・ボランティア連絡会「たまわかくさ」への協力支援

1 5 その他

- (1) 関係機関・団体との円滑な連携関係を構築し、地域における福祉的課題の把握に努める
- (2) 川崎市社会福祉協議会が実施する事業に協力し、地域福祉を推進する。